

## 山形大学理学部 台湾女性研究者 来校

山形西高では、理系生徒の進路選択の幅を広げるため、また、生徒の理数能力の底上げを図るため、平成24年度より「山西リケジョ・プロジェクト」に取り組んでいます。その活動の中心となっているのは「放課後実験倶楽部」です。研究に興味がある生徒や理科が得意になりたい生徒のために、放課後や長期休業時に開講し、基礎実験講座や自由研究に取り組み、学会に参加して研究発表を行っています。

8月26日（水）、この「山西リケジョ・プロジェクト」で日頃大変お世話になっている山形大学理学部 教授 栗山恭直先生 が来校されました。今回、栗山先生は、山形大学での講義のために来日している台湾の女性研究者とともに来校され、本校放課後実験倶楽部及び英語部のメンバーと交流しました。

すべて英語のみによる会話です。最初のうちは緊張のためか、生徒はなかなか思うように英語で会話することができませんでしたが、次第に打ち解けていき、終盤はリラックスして会話を楽しむことができました。西高での学習や部活動のこと、山形の良さ、台湾の様子、女性研究者が専門としている生物物理化学のことなど、多方面にわたる情報を共有することができました。

グローバルな視点をもつ人材の育成のため、今回の交流は大変貴重なものでした。このような機会をつくってくださった栗山先生、ありがとうございました。

